

第47回教育研究大会

「生きる力を育む教育」

～子供の力と意欲を伸ばす志教育～

期日	平成29年12月17日(日)
会場	別府ビーコンプラザ 中会議室
日程	受付 9:00 ~ 9:30
	開会行事 9:30 ~ 9:50
	研究発表 10:00 ~ 10:30
	講演 10:40 ~ 12:20
	閉会行事 12:25 ~ 12:30

◇講
講

演
師

「命の授業」講演家
元中学校保健体育教師
腰塚 勇人 氏



講師紹介

1965年、神奈川県生まれ。元・中学校体育教師。元・養護学校教師。

大学卒業後、「天職」と思えた中学校の体育教師になる。学級担任、バスケット部顧問として「熱血指導」の日々を送る。

2002年3月1日、人生を大きく変える事故が起こる。

スキーでの転倒で「首の骨」を折り、奇跡的に命は取り止めたものの、首から下がまったく動かなくなる。当時、医師からは「一生、寝たきりか、よくて車イスの宣告」を受け、あまりの絶望に「自殺未遂」をする。

その後、妻、両親、主治医、看護師、生徒たち、職場の同僚などの応援と励ましを受け、「自分の命があらゆるものに助けられ、生かされていること」に気づき、「笑顔」と「感謝」と「周りの人々の幸せを願う」ことにより、奇跡的な回復力を発揮する。

そして、「下半身と右半身の麻痺」など、身体に障害を残しながらも、4ヵ月で現場に復帰し、中学3年生の担任を務める。主治医からは「首の骨を折って、ここまで回復した人は、治療した中では、腰塚さんだけだ」と言われるほどの「奇跡の復活」を遂げる。

その体験を「命の授業」として6分ほどの「ムービー（動画）」にして公開したところ、30万人の人々の目にふれることとなる。

2010年3月に、「命の授業」の活動に専念するため、22年間務めた教員を辞職。

現在「命の授業」の講演家として、自らの経験を元に、「命の尊さ」「生きていることの素晴らしさ」「その人自身の大切さ」などを、全国の小学校、中学校、高校、そして一般の方々に伝える活動をしている。全国から1430講演を超える「命の授業」の講演依頼があり、開始から7年で命の授業を聞いてくださった方は35万人を超える。

演 題 「命の授業～ドリー夢メーカーと今を生きる～」

◇研究発表

発表者

大分雄城台高等学校 教諭 佐藤 隆司 氏

発表テーマ

「古典を身近に感じる授業の工夫～協働学習から書く活動へ～」

申込・問い合わせ先

大分県公立高等学校教職員組合（公高教）

大分市城崎町 2-1-5 城崎司法ビル 5F

TEL/097-536-2511 E-mail/ info@openet.oita.jp